令和7年度 事業計画(抄)

1. 図柄入りナンバープレート関係

(1) 図柄入りナンバープレートの円滑な交付への取り組み

図柄入りナンバープレートである全国版図柄入りナンバープレート、 大阪・関西万博特別仕様ナンバープレート及び全国の68の地域で交付している地方版図柄入りナンバープレートについて、引き続き円滑な交付に努める。

(2) 新たな「ご当地ナンバー」の交付に向けた対応

新たな「ご当地ナンバー」として、十勝、日光、江戸川、安曇野及び南信州の5地域の地方版図柄入りナンバープレートについては、令和7年5月頃の交付開始が予定されている。事前申込開始への対応や希望番号システムの改修等必要な措置を講じて、円滑な交付に努める。

(3) 2027年国際園芸博覧会記念自動車ナンバープレートの発行に向 けた対応

事前申込開始への対応や希望番号システムの改修等必要な措置を講じて、円滑な交付に努める。

2. 交付手数料のキャッシュレス化に向けた対応

クレジットカード決済を念頭としたキャッシュレス化に対応するため に、新たにキャッシュレスシステムの構築及び希望番号システムの改修等 を実施する。

3. 二輪車の希望ナンバー制導入に向けた対応

国土交通省が設置した「二輪車のナンバープレートの様式見直し及び希望ナンバー制導入に係るワーキンググループ」において、令和8年度に新様式のナンバープレートと希望番号制度の導入を行うことが適当とされた。それを踏まえ、希望番号システムの改修等必要な作業を実施する。

4. 図柄入りナンバープレート等に関する検討会への対応

国土交通省では、全国版及び地方版図柄入りナンバープレート等に係る 課題や今後の方向性について検討するために「図柄入りナンバープレート 等に関する検討会」が設置された。全標協においても、この検討会に参画 し、適切な対応を行う。

5. 図柄入りナンバープレートの導入及び普及の促進に向けた取り組み

各種の図柄入りナンバープレートの魅力を発信するほか図柄入りナンバープレートの普及促進を行う。具体的には、引き続き自動車関連雑誌等への広告掲載を行うとともに、全国の高速道路サービスエリアでのポスター掲示、広報動画等を通じた広報活動を実施する。

また、令和7年10月に開催される予定の「JAPAN MOBILITY SHOW 2025」に出展し、各種の図柄入りナンバープレートや希望番号制等の広報、啓発活動を実施する。

6. 希望番号システムの円滑な運用

希望番号システムについては、令和6年5月から新たなシステムの運用を開始したところであるが、一層の利用しやすさを目指すとともに必要とされる業務改善を行う等、引き続き希望番号システムの円滑な運用に努める。

7. 希望番号申込サービスヘルプデスクの運用支援

運用に係る助言、指導、希望番号制度に関する情報提供等を通じ、ヘルプデスクの品質向上を図るとともに、会員に対する情報提供、情報共有、意見交換等を行う。

8. 自動車保有関係手続きのワンストップサービス(OSS)等の電子化の 推進に向けた対応

国土交通省が推進している自動車保有関係手続きのワンストップサービス(OSS)や自動車検査証の電子化等、電子化の推進に関する各種の情報を収集し、会員に対する情報提供を行うとともに、状況に応じて必要

な対応を行う。

9. 個人情報の保護への取り組み

認定個人情報保護団体として次の業務に取り組む。

- ①個人情報取扱事業者の個人情報の取扱いに関する苦情の処理
- ②個人情報取扱事業者に対する情報提供 等